

活 動 報 告 書

平成 30 年 10 月 26 日

委員会	技術安全委員会	氏 名	委 員 長 : 下 川 重 光
件 名			
平成30年度 舗装技術研修の開催について (第3回)			
要 旨			
平成30年度 10月25日 (木) 興和道路(株)福岡工場にて開催 13:30~16:00			
一昨年に続き2回目の興和道路さんの協力を得て、福岡市の職員 (若手技術者) の技術向上を目指した講習会を実施しました。 福岡市職員総員20名			
詳 細			
題目 アスファルト混合物について 講師 興和道路(株) 品質管理部門 相良課長補佐他			
1、アスファルトプラントの設備及びアスファルト混合物の製造工程			
2、主要混合物 (認定混合物) について (練落とし、敷均し転圧温度低下による合材表面の目視)			
■練り落とし□再生密粒度アスファルト混合物13mm□再生粗粒度アスファルト混合物20mm			
□ポーラスアスファルト混合物13mm □密粒度ギャップアスファルト混合物13mm			
■敷き均し転圧 110℃ 148℃ (締固め温度の違いによる仕上がり表面の違いを比較)			
■ストレートアスファルトと改質アスファルトの違い			
3、品質管理 (密度試験、As抽出試験、粒度分析試験、品質管理資料のチェックポイント)			
4、アスファルト混合物の事前審査認定制度 その他			
意見または特記事項など			
福岡市の職員の皆さんは、アスファルトに関してあまり経験が無いようで活発な意見は、余りありませんでしたが、興味深々で聞き入っておられました。 最後に防災係長の方から福岡市舗装協会・興和道路さん職員の方々に対して、感謝の言葉を述べられました。			
※資料の詳細は、事務局にて若手技術者の技術力向上を目指した講習会資料をご覧ください。			

写真01



写真の説明：技術監理課長 西 様挨拶

写真02



写真の説明：研修会の様子

写真03



写真の説明：合材敷き均し状況

写真04



写真の説明：種類別に練り落とした合材を観察

写真05



写真の説明：プラントを見学する様子

写真06



写真の説明：プラントを見学する様子

写真07



写真の説明：室内での品質管理（日常管理）説明

写真08



写真の説明：合材の転圧温度による違い目視確認